SIC KAWARABAN 2月号 No.225
令和５年（2023年）2月1日（水） Sagamihara Incubation Center さがみはら産業創造センター 編集・発行

入居企業紹介 その201

SIC に入居されている企業様をご紹介します。

“常に挑戦！ ものづくりを支えるエンジニア集団企業として”

【Desk10会員プロフィール】

株式会社シグマ工業
代表取締役　沼澤　剛志（ぬまざわ　つよし）

生まれも育ちも相模原市の沼澤さん。高校１年生の時、練習に明け暮れていた野球から離れ、ほかの様々な景色を見てみることにしました。3年生の時、野球部の試合を観戦し、沼澤さんが務めていたポジションに就いた同級生が放ったホームランを目の当たりにし、物事を貫く心を忘れてしまっていた自分自身を省みることになったと、青春時代を振り返ります。それからは何事にも後悔しないよう、妥協を許さない姿勢を大切にしています。

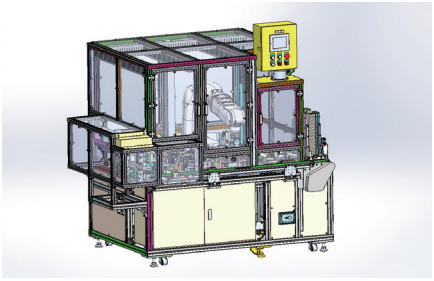
学生の頃からバイクが好きで、今も気晴らしにツーリングしています。また、地元大野地区のソフトボール大会では助っ人として声が掛かることもしばしばで、内野も外野もこなすオールラウンダーです。

【家業のシグマ工業へ】

大学を卒業して、大手メーカーのグループ会社に就職。配属となったのは自身が志願した生産技術グループでした。同期の多くが花形の開発グループで仕事をしていましたが、やがて父上、兄上が営むシグマ工業でエンジニアとして設計業務に就くため、とにかく仕事を覚え、現場での技術を身に着けるため懸命に取り組みました。そんな折、上司に誘われた居酒屋で自分自身しか見ていない態度を指摘され、半身な姿勢であったことに気付きます。それからはチームで仕事をすることの大切さを肝に銘じ、辛いとしか感じなかった仕事がやがて楽しいと思えるようになりました。技術と人間性を学び、２７歳となった沼澤さんはシグマ工業での第一歩を踏み出します。

【オーダーメイドの装置屋、“シグマ工業”】

株式会社シグマ工業は各種試験機、省力化機械、治工具などを開発・製造・販売しています。特に「圧力」、「流量」、「荷重」をターゲットとする検査装置は、客先の多様な生産活動を支えるため、検査精度はもちろん、堅牢性や操縦性も徹底的に追求します。また、昨今は「自動化」のニーズも高まっていることから、ロボットを組み入れたシステムも開発、提供しています。



シグマ工業の開発品の例
（ スポンジ系ワーク
自動組立装置 ）

沼澤さんは父上が担われていた設備設計業務を、電気制御回路設計やシーケンスソフト制作は兄上が担当しています。忙しい日々を過ごす中、「経営とは？」という問いが芽生え、４０歳の時に相模原市青年工業経営研究会の門を叩きました。個性豊かな会員経営者と切磋琢磨することで、“思いを言葉にする力”が身につき、それが会社の経営にとっても大切な素養であることを確信。そして、何度も兄上と話し合い、沼澤さんが社長になることを承諾してもらいました。２０２０年、父上が急逝され、代表取締役に就任。その翌年、ビジネスネットワークをさらに広げるため、Desk10に入会しました。

【これからの目標】

独自の技術力を軸としながら加速的に進む技術革新に対応し、新たな事業領域を確立するため、超精密加工分野への参入を決意しました。試作に成功したヘリウムガスを使用するリークテスト機は、微細化が進み、高耐久性が求められるEV市場や半導体市場を見据えています。一方、新しい技術を取り込み、ものづくりの現場を支えるという強い使命をもつ人材の育成も推し進めています。

シグマ工業は変容する市場の中で積極果敢にチャレンジを続けていきます。

株式会社シグマ工業

Desk10 会員
本社：〒252-0344 相模原市南区古淵1-34-6
工場：〒243-0303 愛甲郡愛川町中津6790-2
URL：https://www.shiguma.jp/
※ホームページ内にお問い合わせフォームがあります。

入居企業トピックス

1月の新聞掲載記事紹介（1月26日時点）

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。
ご紹介する記事はSICに掲示していますので、ご覧ください。
また紙面に掲載された場合、スタッフに教えていただけると幸いです。

1月	1日	ARM Technologies株式会社　相模経済新聞 ―充電済み溶液のみ運搬―
1月	1日	株式会社DONKEY、F-Design株式会社 講談社「FRaU」 2023年1月号 ―塩野瑛久、未来の道具を見に行く―
1月	12日	高瀬総合法律事務所　かながわ経済新聞 ―事業承継時の課題とは…―

さがみはらロボット導入支援センター
Sagamihara ROBOT SUPPORT CENTER

ものづくり企業のための生産プロセス改善講座

～21世紀の製造業における必須知識！～

他人事じゃない！工場の情報セキュリティ

顧客情報や生産データ、技術・ノウハウなどは情報資産と呼ばれ、紙やPCといった媒体に保存されています。これらの情報資産は企業の源泉であり、守るためにもセキュリティ対策が必要です。

セミナーでは、自社の情報資産やリスクを洗い出し、情報の守り方を考えていきます。

【日　　時】 令和5年2月2日(木)13:30～17:00
【場　　所】 サン・エールさがみはら　2階・第1研修室
【対　　象】 自社の情報資産を守りたい
全ての製造業(役職等不問)
【講　　師】 株式会社CISO
代表取締役 那須慎二氏(なすしんじ)
【担　　当】 樽川(2023)・花摘(2024)

お申込みはこちら

WARM BIZ

ウォームビズ実施中　11月1日 ～ 3月31日

現在 SIC では地球温暖化防止および省エネルギー対策として、ウォームビズを実施しています。

期間中は下記内容で、ウォームビズに取り組みます。

- 「室温を 20℃」に設定します。
- スタッフも温かい服装で執務を行います。
- 各階の共有部についても引き続き、
使用していない空調の電源を切るなど対応をお願いします。

knock! knock!

SIC空室情報

（令和5年2月1日現在）
※お気軽に大谷・稲垣までお問合せください

現在、空き室はございません。
最新の情報は HP をご確認ください。

全館停電のお知らせ

建物電気設備（キュービクル）の法定年次点検実施に伴い、停電を予定しています。

SIC-3　令和5年2月18日（土）9:00～12:00

点検作業日は土曜日になります。前日までに各部屋の電源、サーバー等の電源への停電対応をお願いします。

SAGATUKU NAVI.
サガツクナビ

地域密着型採用支援サービス
サガツクナビ“2024”

掲載企業募集！！

サガツクナビは地元企業と学生の出会いを“作り”“つなぐ”活動を行っている、地元密着型の採用（就職）支援サービスです。

現在、令和6年(2024年)3月卒業予定者向けの就職ポータルサイト、サガツクナビ“2024”の掲載企業を募集しています。

本サービスではポータルサイトへの企業情報や採用情報の掲載のほか、企業と地元の学生・教職員をつなぐ交流会なども実施しています。新卒採用にご関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

サガツクナビの主なサービス

- WEB サイトやメルマガ・SNS・YouTube などを通じた地元就活生への情報発信
- 地元企業と地元学生の交流会
- 地元企業と近隣大学教職員との交流会
- 近隣大学や高専と連携した、将来の就活生を対象にした交流会

など

お申込みはこちら

【お問い合わせ】 サガツクナビプロジェクト
担当：上野(2025)
【ホームページ】 https://sagatukunavi.com/

2/2~ 登録開始

編集後記

今回お話をうかがった沼澤さんは、スーツに合わせたシックなダウンベストを着ていました。今年は10年に1度の大寒波や省エネ意識もあり、暖かい服装で過ごすウォームビズが注目されています。一方で寒すぎる室内は、健康を損なう恐れもあります。暖房の設定温度よりも室温を基準に、健康を優先して過ごしてください。（佐藤）

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話：042-770-9119 FAX：042-770-9077 ホームページ：https://www.sic-sagamihara.jp
発行元：株式会社さがみはら産業創造センター（SIC） 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail：koho@sic-sagamihara.jp